

今年の梅の開花時期

今冬は寒く、梅の開花も遅れたという実感があります。そこで、実際にどのくらい遅れたのか、気温の経過とともに調べました。

(1) 藤沢市での白梅の開花時期

- 1月29日 鶴沼
- 2月4日 用田
- 2月16日 片瀬

同じ白梅でも地域によって20日ほどの開きがありました。気温、風当たり、日当たりなどの地域差があるのと、白梅の中でも多くの品種があって遺伝的に異なるためと考えられます。



(2) 去年との比較

去年のデータがある片瀬の開花日を比べてみます。2021年は2月9日、2022年は2月16日で、7日の差があります。

(3) 地域特性

横浜市青葉区では、ずっと遅く3月3日に開花しましたが、これは去年よりも2週間遅れたものです。ここは多摩丘陵の南端に位置し、気温も低く内陸的な気候と考えられます。このように開花の遅れ幅は地域の気候特性を反映していると考えられます。

(4) 気象庁生物季節観測結果との比較

横浜地方気象台の観測結果では、平年値2月1日、2021年は2月1日で平年並み。2022年は2月14日で13日遅れています。(https://www.data.jma.go.jp/sakura/data/phn_000.html)。

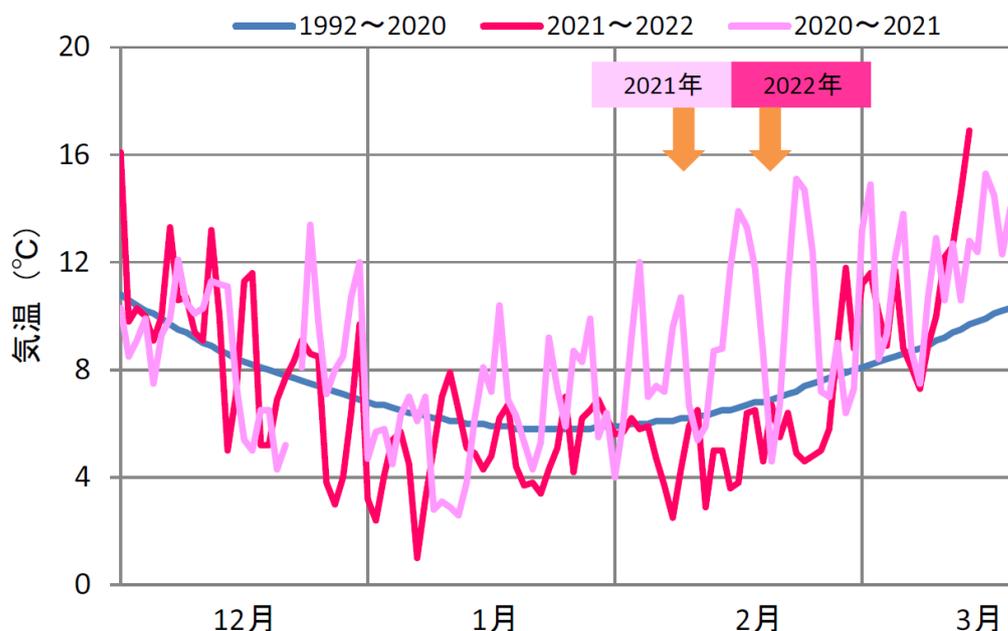


図1 梅の開花に影響のある期間の日平均気温の推移. 1992年～2020年の平年値と2021年、2022年の比較. 気象庁アメダスデータをもとに改変. <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>